

令和7年度使用教科用図書

調 査 の 観 点

(中学校・義務教育学校【後期課程】用)

【第3地区版】

令和6年5月

大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会

教科用図書の調査及び研究にあたっての留意事項

1. 調査の基本的態度

(1) 「大阪市教育振興基本計画」に示された基本理念及び3つの最重要目標に基づいた調査及び研究

基本理念

全ての子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し、自立した個人として自己を確立することをめざします。
あわせて、グローバル化が進展した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。

3つの最重要目標

子どもたちの最善の利益のために、教育環境を安全で安心な場とし、学力や体力の向上に効果を上げることは、本市の教育行政及び学校運営にとって、普遍的な目標であるとともに、継続的な課題でもあります。そして、これらの目標達成に向けた改善の取組や成果について、市民や保護者のみなさまに対して説明し理解を求めることは欠くことのできないものです。

したがって、これまでの「安全・安心な教育の推進」と「未来を切り拓く学力・体力の向上」については、引き続き最重要目標として全力で取組を進めます。

また、これら2つの目標を追求する上で、急速に進む社会のデジタル化に対応して学習者用端末の1人1台環境を活用した効果的な教育環境を実現するとともに、喫緊の課題である教職員の働き方改革や、人材確保・育成、変革に柔軟に取り組めるしなやかな組織づくりを推進していくことが極めて重要であることから、「学びを支える教育環境の充実」を加えた3つを「最重要目標」として定めます。

これら3つの目標のための取組を相互に連携させ、教育施策全体の構造化を図りながら推進することにより、基本理念の実現をめざします。

(令和4年3月策定「大阪市教育振興基本計画」より)

(2) 「中学校学習指導要領」等の趣旨・内容を踏まえた調査及び研究

中学校学習指導要領(平成29年3月告示)においては、急激に変化する時代の中で、一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることを求めている。

また、「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現(答申)」(令和3年1月26日)においては、学習指導要領において示された資質・能力の育成を着実に進めることが重要であり、そのためにはICTを最大限活用しながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をはかるよう求めている。

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に当たっては、各教科の特質に応じ、地域・学校や生徒の実情を踏まえながら、ICTを活用した新たな教材や学習活動も積極的に取り入れつつ、それにより実現される新しい学習活動について、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげていくことが期待されている。

2. 調査会を構成する者の資格要件及び責務

(1) 資格要件は、次のとおりとする。

各調査会において、教科用図書の採択に直接利害を有する者は、調査会を構成する者になることができない。教科用図書の採択に利害関係を有する者とは、特定の教科用図書が採択されることにより直接に利益または損害を受ける者であり、例えば次に掲げる者をいう。

- ア 教科書発行者の役員及び従業員並びにこれらの配偶者及び三親等内の親族
- イ 顧問、参与、嘱託等いかなる名称によるを問わず、事実上教科書発行者の事業の運営に重要な影響力を有している者
- ウ 教科書及び教師用指導書の著作・編集者(事実上、著作・編集に参加し、又は協力した者を含む)
- エ ウの著作・編集者が団体である場合は、当該団体の役員及びこれに準ずる者
- オ 教科書の供給の事業を行う者及びこれに準ずる者

※教科書採択に直接の利害関係を有しないまでも、教科書発行者から個別に協力ないしは意見聴取の依頼を受け、著作・編集活動に一定の関与を行うなど、特定の教科書発行者と関係を有する者を、調査員等として選任することは適当ではない。

(平成28年6月20日文科初第432号「文部科学省初等中等教育局長通知」より)

(2) 責務は、次のとおりとする。

- ア 教科用図書の選定に関する事業内容を理解して適正かつ公正な調査及び研究を行い、調査の経過及び結果を教科用図書選定委員会(地区部会)に報告しなければならない。
- イ 職務上知りえた秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。
- ウ 調査会を構成する者としての良識と自覚の上に立って、公正確保に留意し、いかなる疑惑をも招くことのないようにしなければならない。

調査選定基準

教科	国語	種目	国語
----	----	----	----

	調査研究項目《設定の理由》	調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。	①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。	①社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるよう配慮されているか。 ②社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うことができるよう配慮されているか。 ③言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図ることができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。	①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。	①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	国語	種目	書写
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①硬筆を使用する書写の学習の充実を図ることができるよう配慮されているか。 ②毛筆を使用する書写の指導において、硬筆による書写の能力の基礎を養うよう配慮されているか。 ③文字を正しく整えて書くことができるようにするとともに、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育むよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	社会	科目	地理的分野	調査研究項目《設定の理由》	調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。				①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2				未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。	①我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりすることができるよう配慮されているか。 ③日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3				学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。	①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。				①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	社会	種目	歴史的分野
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。 ③歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	社会	種目	公民的分野
----	----	----	-------

	調査研究項目《設定の理由》	調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。	①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。	①個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うことができるよう配慮されているか。 ③現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。	①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。	①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	社会	種目	地図
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりすることができるよう配慮されているか。 ③日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深めることができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	数学	種目	数学
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うことができるよう配慮されているか。 ③数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視점에立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	理科	種目	理科
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養うことができるよう配慮されているか。 ③自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視점에立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	音楽	種目	一般
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるよう配慮されているか。 ③音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	音楽	種目	器楽
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②音楽表現を創意工夫することができるよう配慮されているか。 ③音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	美術	種目	美術
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるよう配慮されているか。 ②造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるよう配慮されているか。 ③美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科		保健体育		種目		保健体育	
		調査研究項目《設定の理由》				調査研究の観点	
1		安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。				①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。	
2		未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。				①各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うことができるよう配慮されているか。 ③生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。	
3		学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。				①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。	
4		構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。				①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。	

調査選定基準

教科	技術家庭	種目	技術
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めることができるよう配慮されているか。 ②生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養うことができるよう配慮されているか。 ③よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	技術家庭	種目	家庭
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②家族・家庭や地域における生活の中から問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養うことができるよう配慮されているか。 ③自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	外国語	種目	英語
	調査研究項目《設定の理由》		調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。		①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。		①外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができるよう配慮されているか。 ②コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養うことができるよう配慮されているか。 ③外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。		①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。		①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。

調査選定基準

教科	特別の教科	道徳	種目	特別の教科	道徳
----	-------	----	----	-------	----

	調査研究項目《設定の理由》	調査研究の観点
1	安全・安心な教育の推進 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「全ての子どもが、明るく落ち着いた教育環境の中で生き生きと学習に取り組み、学びを深め、友達と交流しながら健全に成長できること」や、「子どもたちの基本的な道徳心・社会性の育成を図り、共に学び、共に育ち、共に生きる教育や多文化共生教育を推進し、豊かな心の育成をすること」に資する教科用図書を選定するため。	①自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されているか。 ②発達の段階や個々の習熟の程度に応じて、発展的な学習や補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されているか。 ③多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されているか。
2	未来を切り拓く学力・体力の向上 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「生徒の発達段階を考慮しながら、読解力・言語能力、数理能力、論理的思考力、情報活用能力、課題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力や現代的諸課題に対応して求められる資質・能力等を育成すること」や、「生涯にわたり健康で活力ある生活を送るために、基礎的な体力を養うとともに、健康を管理する能力を形成すること」に資する教科用図書を選定するため。	①自己と向き合い、自分とのかかわりで道徳的価値を捉えることをとおして、自己理解を深めることができるよう配慮されているか。 ②諸事情の背景にある道徳的価値の多面性に着目し、様々な角度から総合的に考察したり、いかに生きるかについて主体的に考えたりすることの大切さに気付くことができるよう配慮されているか。 ③生徒が人間としての生き方について考えを深められるよう配慮されているか。 ④言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されているか。
3	学びを支える教育環境の充実 《設定の理由》 「大阪市教育振興基本計画」の3つの最重要目標に即して、「加速するデジタル化を踏まえ、授業をはじめとする学びや生活の中でのICTの効果的な活用を図ること」や、「幼児教育から義務教育までの各段階に応じた切れ目のない支援を行うため、家庭・地域等と連携・協働した教育を推進していくこと」に資する教科用図書を選定するため。	①コンピューターや情報通信ネットワーク等の適切な活用を図ることができるよう配慮されているか。 ②各種の統計資料や新聞、視聴覚教材等を適切に活用することができるよう配慮されているか。 ③各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、体系的・継続的に実施できるよう配慮されているか。 ④各教科等の特質に応じて、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されているか。 ⑤小学校教育及び高等学校教育等との円滑な接続が図られるよう配慮されているか。
4	構成上の工夫 《設定の理由》 上記のほか、読みやすさ、使いやすさ、分かりやすさなどの生徒に対する配慮や工夫がなされている教科用図書を選定するため。	①知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点が重視されているか。 ②引用（URL・2次元コード等を含む）、教材、写真、挿絵等が適切に配置されているか。 ③文字の大きさ・フォント・行間等が適切であり、すべての生徒にとって学習しやすいユニバーサルデザインの視点に立ったものになっているか。